

地方公務員向けサマースクール

受講者募集！

これまで行われてきた地方分権改革の推進は、地域が自らの発想と創意工夫により課題解決を図るための基盤となるものであり、現在、取組が進められている地方創生においても極めて重要なテーマです。

一方、全国の自治体は、少子高齢化の進行により人口減少社会が到来する中で、厳しい財政状況のもと、様々な行政課題に取り組んできたところですが、東日本大震災以降に「地域力」の重要性が改めて注目を集める中で、これまでの取組をさらに進化させ、魅力と活力ある地域づくりを進めることが求められています。

そうした中、住民の意見を地方行政に的確に反映させ、更に自らの知識と判断により、地域の実情に応じたよりきめ細やかな行政を展開して、様々な課題を解決していくという地方自治体の機能を、一層発揮させることが地方公務員には求められています。

そこで、北海道大学公共政策大学院(HOPS)では、地方行政のさらなる充実と地方公務員の自己啓発・自己研鑽に資するよう、社会貢献活動の一環として、「地方公務員向けサマースクール」を開講します。

地方行政の充実と地域振興に志を抱く多くの皆様の積極的な参加をお待ちしております。

◆開催期間：平成28年8月23日(火)～8月24日(水)

◆開催場所：北海道大学公共政策大学院

本年度のサマースクールの特色

1. 地方公務員等のスキルアップにつながる具体的テーマとして、「地方公営企業」をとり上げます。
2. 本大学院の多彩な教員が講師・ファシリテーターとして携わるほか、基調講義や事例紹介のために外部の実務家・研究者も講師として参画します。
3. 「構想力と実現力の融合」を目指す本大学院の特色を活かし、参加者が自ら考え、発表し、討議する機会を多く設けます。

概 要

1. 主 催： 北海道大学公共政策大学院
2. 共 催： 株式会社北海道銀行 株式会社道銀地域総合研究所
3. 後 援： 北海道市長会 北海道町村会
4. 協 力： 北海道
5. 開 催 期 間： 平成 28 年 8 月 23 日（火）～8 月 24 日（水）
6. 開 催 場 所： 北海道大学公共政策大学院（札幌市北区北 9 条西 7 丁目）
7. 対 象 ・ 定 員： 地方自治体の職員
2 日間（座学・意見交換会・演習）受講：定員 20 名程度
8. 受 講 料： 5,000 円
（宿泊代含まず。意見交換会の会費（3,000 円）は当日受付で徴収させていただきます。）
9. 申込方法・期限
 - ・ 所定の様式に必要事項を記載し、ファックス又はメールでお申し込み下さい。
申込先： FAX：011-207-5220 E-mail：seminar@doginsoken.jp
 - ・ 申込期限：平成 28 年 7 月 8 日（金）
 - ・ 受講の可否を 7 月 11 日（月）までにご連絡します。なお、応募者が多数の場合には、抽選等により選考させていただきます。従って、グループでお申込みの場合、一部の方のみの受講となることがあります。
 - ・ 申込様式は、北海道大学公共政策大学院ホームページ（<http://www.hops.hokudai.ac.jp>）から入手することもできます。
10. 宿 泊： 各自で宿泊場所をご手配下さい。
11. 問 合 せ 先： 池田 淳（株式会社道銀地域総合研究所）
☎/ FAX：011-233-3561 E-mail：atsushi.ikeda@doginsoken.jp

社会人学生募集

北海道大学公共政策大学院では、社会人の入学にも道をひらいています。
社会人の勤務事情等に応じ、3 年又は 4 年の長期履修が可能です。
修了後に議員になった方を含め、これまでに多くの議員が本大学院で学んでいます。

※平成 28 年度社会人特別選考（日程概要）

【願書受理期間】 平成 28 年 8 月 22 日（月）～ 25 日（木）（当日消印有効）

【学力試験（口述試験）】 平成 28 年 9 月 17 日（土）

くわしくは、事務局（法学研究科・法学部教務担当）に直接お問い合わせいただくか、以下のホームページをご覧ください。

北海道大学法学研究科・法学部教務担当：☎011-706-3120, 3121

北海道大学公共政策大学院ホームページ：<http://www.hops.hokudai.ac.jp>

北海道大学公共政策大学院 2016 地方公務員向けサマースクール日程

月 日	時 間	内 容
8 月 23 日 (火)	13:45 ~ 14:00 14:00 ~ 14:15 14:30 ~ 17:30 (3 時間) 17:45 ~ 19:15	<p>受付</p> <p>◆開講オリエンテーション 開講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 石井 吉春 写真撮影（集合写真）</p> <p><演習・グループ討議></p> <p>◆ケーススタディの検討（地方公営企業の抜本的な経営改革の事例演習）</p> <p>A 班 北海道大学公共政策大学院教授 石井 吉春 B 班 北海道大学公共政策大学院教授 笠松 拓史 C 班 北海道大学公共政策大学院准教授 村上 裕一</p> <p>◆意見交換会（夕食懇談会・立食） 場所:エンレイソウ</p>
8 月 24 日 (水)	10:00 ~ 12:00 (2 時間) 13:30 ~ 15:00 (1.5 時間) 15:15 ~ 16:45 (1.5 時間) 17:00 ~ 18:00 (1 時間) 18:05 ~ 18:25	<p><演習・全体討議></p> <p>◆ケーススタディの検討結果の発表・意見交換 北海道大学公共政策大学院教授 石井 吉春 北海道大学公共政策大学院教授 笠松 拓史 北海道大学公共政策大学院准教授 村上 裕一</p> <p><座学></p> <p>◆（仮）地方公営企業の現状と経営改革について 総務省自治財政局公営企業課長 滝川 伸輔</p> <p>◆（仮）水道事業の運営基盤強化 日本水道協会水道技術総合研究所主席研究員 本多 裕孝</p> <p>◆（仮）岩手中部地域における水道事業の広域化統合 岩手中部水道企業団局長 菊池 明敏</p> <p>◆閉講オリエンテーション 修了証書授与・閉講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 石井 吉春</p>

(注) 受講生の皆さんには、受講前に、演習で取り上げる事例についての事前学習の資料作成・提出をお願いすることにしてあります。グループ討議は、その上でグループに分かれてワークショップ方式での検討を行い、グループ毎に意見を集約した後、2日目に、全体で発表を行い、全員での意見交換により議論をさらに深めます。

